

せんとうき

館報 尖頭器



「尖頭器」とは主に旧石器時代に使われた狩猟具です

旧石器ハテナ館

史跡田名向原遺跡

旧石器時代学習館

TEL042 - 777 - 6371

平成 24 年 12 月 3 日

【第 17 号】

10月14日開催

旧石器ハテナ館まつり



今年も昨年に引き続き、旧石器ハテナ館まつりを開催しました。
近隣の子どもたちをはじめ、たくさんの方が遊びに来てくれました。



石蒸し料理
ホウの葉に包んで…



石蒸し料理
焼いた石の上のせて…



編布作りコーナー



弓矢コーナー



火起こしコーナー



楽しくて、おいしい1日になりました。
また遊びに来てくださいね！

岩宿遺跡を見学しました

秋の行楽シーズン真っ盛りの10月27日(土)、旧石器ハテナ館恒例のバスツアーで群馬県の岩宿遺跡と博物館を見学してきました。岩宿を訪れるのは、一昨年に続いて2回目です。



岩宿博物館の見学

今回も、歴史や考古学に関心のある方、ご夫婦や親子など、市内外から大人31名、小中学生8名の参加者が集まりました。中には、学校で「岩宿遺跡」について学んだ子どもさんに誘われて今回のツアーに応募したという親御さんもいて、誰もが一度は社会科の教科書で目にする岩宿遺跡への関心の高さを改めて感じました。

バスの中で文化財保護課の職員から、岩宿遺跡と最初に石器を発見した相沢忠洋さんについてのレクチャーを受け、見学準備は万端！到着後、博物館職員の方の解説付きで岩宿博物館の展示を見学し、岩宿遺跡や保護観察施設(岩宿ドーム)にも案内していただきました。遺跡発見とその後の発掘の経緯や、旧石器時代の

自然環境や生活の様子を紹介、また各地で発見された石器の数々など、展示は盛りだくさんの内容でした。午後は、小菅将夫館長による石器作りの実演を見学しました。黒耀石の原石が割れると参加者から「おお！」と声上がり、目の前であつという間に石器が出来上がっていく様子を真剣に見つめていました。

岩宿博物館や旧石器ハテナ館は、旧石器時代について学んだり体験したりすることのできる数少ない施設です。参加者のみなさんには、今回の訪問で日本の旧石器時代について興味を深めていただけたようです。岩宿遺跡と同じ時代の遺跡である田名向原遺跡と旧石器ハテナ館にも、改めて目を向けてもらえるといいですね。



岩宿遺跡に建つ相沢氏の銅像の前で



小菅館長による石器作りの実演

お知らせ

- 11月から来年3月までの間は、旧石器ハテナ館の閉館および遺跡公園の閉園の時間が1時間短くなって、午後5時となります。ご注意ください。
- 旧石器ハテナ館のイベント情報は、広報「さがみはら」のほか、市のホームページ(<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>)でもご案内しています。トップページから「旧石器ハテナ館」で検索してみてください。この館報「尖頭器」も、創刊号から最新号までご覧いただけますので、ぜひご利用ください。